

**Diagnose karto** 振動診断カルテ F.No 0025

PM 2009PM優秀賞  
判定コード A-RYK4  
今回のバランス修正で良好な状態に復帰  
対処 ベアリングの更新を  
測定解析 株式会社 沢田 作雄

会社名 ○○川△域 ○△川浄化センター  
設備名 ○○設備 排気ファン  
計測日時 2010年2月25日 15時51分  
計測目的 バランス修正後  
機種 送風機 (片持、直結)

動力伝達 レザーカップリング  
モータ容量 2P 55.0 kW 15枚  
回転数 3559.0 rpm  
機器回転数 3559.0 rpm  
基礎タイプ ストラクチャ基礎剛  
03V 6313C3 03H 6313C3  
潤滑方式 オイルバス  
04V 6313C3 04H 6313C3  
潤滑方式 オイルバス  
制御方式 ACモータ  
負荷条件 フル運転 24h  
総運転hr 不明 hr 一般寿命hr 32000 hr  
公差 MAX=0.06mm

症状/異常原因	CH	1	2	3	4
軸受部の摩耗			×	×	
転動体の周期			×		
保持器の周期			×		

部位	VEL:振動速度 [mm/s]		ACC:振動加速度 [m/s <sup>2</sup> ]			contents	参照データ 1 収集日時 2010/01/12 14:10				
	Peak	rms	Peak/5	rms	CF		impact	Peak	rms	Peak/5	rms
03V	1.09	0.31	1.74	2.00	0.87		2.91	1.06	2.58	3.09	0.83
03H	2.45	0.89	7.09	6.52	1.09	MAM・fb・fc	5.20	2.45	3.14	3.16	0.99
04V	4.52	1.00	3.97	5.30	0.75	MAM	3.80	1.09	2.03	2.29	0.89
04H	1.95	0.43	1.89	2.20	0.86		4.13	1.73	1.94	2.21	0.88

安全履歴  
2010年2月25日 バランス修正および軸受け摩耗処置  
2009年11月9日 モータ分解整備

【傾向管理グラフ】 ▲VEL-P ▲ACC-P ●ACC-R

H方向の衝撃性でまだベアリングの動きが治まっていません。



【所見】

- ・バランス修正により振動速度値は良好な状態になりました。
- ・03,04部位のベアリングの摩耗が顕著であるために、次回の工事にベアリングの更新とハウジングの補修を計画して下さい。
- ・軸受蓋を外して点検してみると03部位H方向でベアリング外径面にフレッチングが、04部位はベアリングが摩耗して自転していました。当面の処置としてシート0.1mmを04部位に挿入しています。03部位H方向の加速度波形にインパクト性の強い波形が検知されています。

【memo】  
3559rpm 調整完了 100度へ0.73グラム残留

